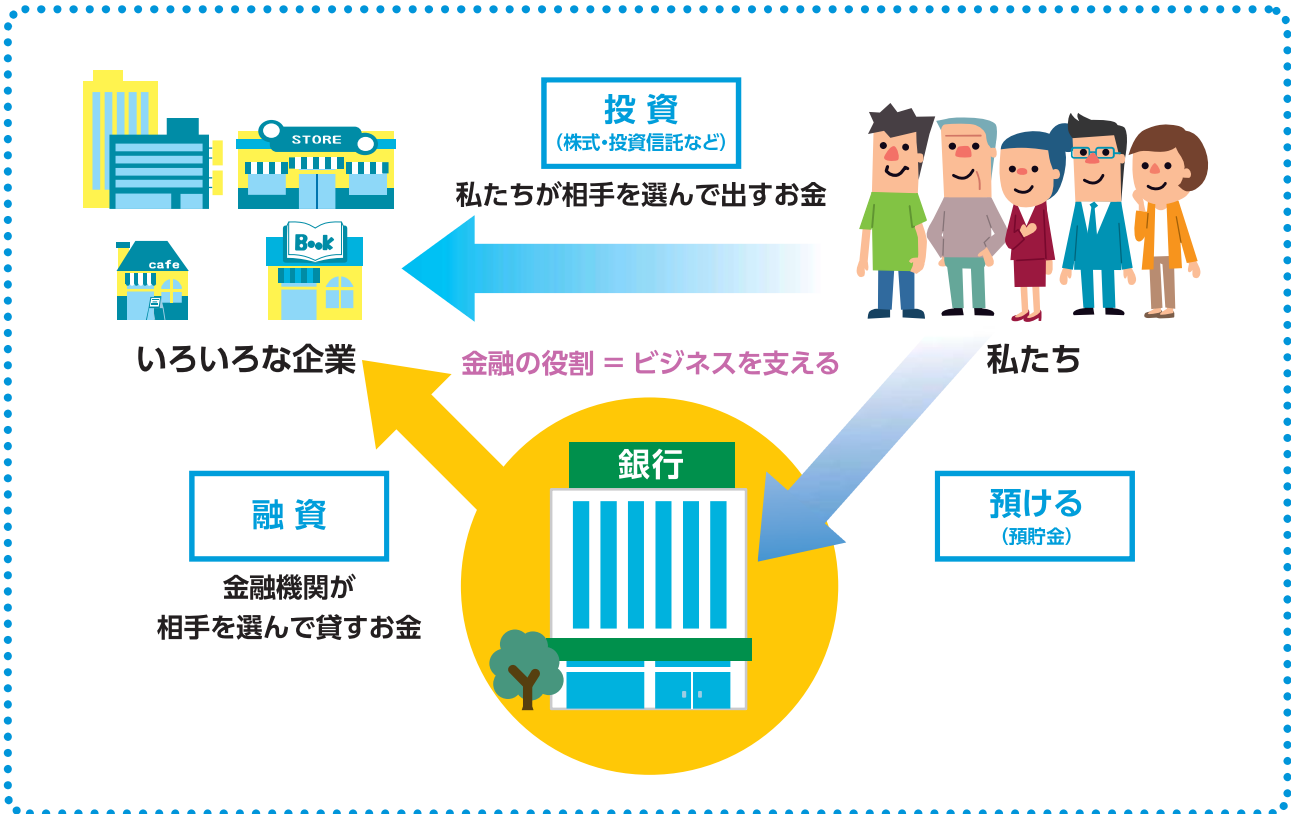


# お金と社会

## —金融：融資と投資—

融資と投資の違いは何でしょう。

銀行は、私たちが預けたお金を、必要とする企業に貸しています。これを融資と呼びます。一方、私たちが企業をチェックしてお金を出すこともできます。これを投資と呼びます。融資と投資をあわせて金融と呼びます。



融資・投資の私たちにとってのメリット・デメリットは何でしょう。

- 融資
  - ・ メリット : 銀行が貸す企業を選ぶので、私たちは選ぶ手間がかからない。
  - ・ デメリット : 預けた資金がどのように使われているか詳しくわからない。
- 投資
  - ・ メリット : 自分が応援したいと思う企業を選べる。
  - ・ デメリット : 企業の状況によっては提供した資金が大きく減る場合がある。

### まとめ

融資と投資をあわせて金融と呼ぶ。

融資は、貸出先の企業を選ばない反面、私たちが企業を選ばないため、手間がかからない。

投資は、私たちが資金を提供する企業を選べる。投資した企業の状況によって、提供した資金が減ることもあるが、利益が出ればその一部を受け取れる。

# お金と社会

## —サステナブル<sup>きん</sup>金融<sup>ゆう</sup>—

サステナブル金融とは何でしょう。

金融とは、企業が活動するために必要な資金を提供することです。銀行などのお金の出し手は、企業の活動をチェックして、環境や社会に関わる問題があれば、解決するように促します。

このように、さまざまな問題に金融面から取り組むことを「サステナブル金融」と言います。サステナブルとは「持続可能な」という意味で、現在だけでなく、未来の世代にとっても望ましい社会（サステナブルな社会）を作る企業にお金を回そうという考え方です。

以下のパン屋さんの例であれば、お金の出し手は①のパン屋さんを選び、②のパン屋さんに対しては問題解決を促します。

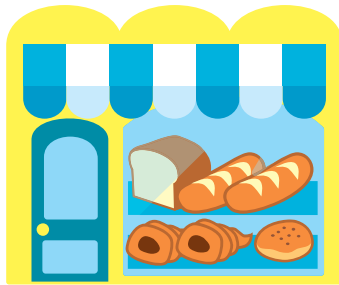
### パン屋さん①

- ていねいに栽培（無農薬やオーガニック栽培）した原料を使っている
- 従業員が働きやすい環境を整えている
- 製造から販売まで、全体をきちんと管理しており衛生的
- 適切な価格で販売している
- おいしいものを届けて、元気になってほしいという願いを込めている

比べて  
みよう

### パン屋さん②

- むやみに森を切り開き、たくさんの農薬を使って栽培した原料を使っている
- 従業員に長時間、無理な労働をさせている
- 製造から販売まで、ずさんな管理で不衛生
- 安く作ってできるだけ高く売ろうとする
- 経営者が利益のことしか考えていない



どちらの企業を  
応援したい  
ですか？



投資信託もサステナブル金融の1つの手段です。

「投資信託」は、金融商品の1つで、銀行などの金融機関で取り扱っています。多くの人（投資家）から集めた多額の資金を使って、専門家がさまざまな対象に分散して投資・運用するのが特徴です。「投資信託」の中には、環境や社会の問題に取り組んでいる企業を選んで投資している商品もあります。

### まとめ

銀行などのお金の出し手は、現在と未来の世代にとって望ましい社会（サステナブルな社会）を作る企業に、お金を回そうとしている。このお金の動きをサステナブル金融と呼ぶ。